

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【公表番号】特表2012-532452(P2012-532452A)

【公表日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【年通号数】公開・登録公報2012-053

【出願番号】特願2012-517773(P2012-517773)

【国際特許分類】

H 01 L 33/50 (2010.01)

H 01 L 33/32 (2010.01)

【F I】

H 01 L 33/00 4 1 0

H 01 L 33/00 1 8 6

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月25日(2013.6.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

照明システムであって、

印加される電気信号に応じて発光するように適合されるエレクトロルミネセント素子と

、前記発光光の第1の部分を修正して第1の光成分を提供するように適合される第1の光修正材料と、

を備え、前記照明システムが、前記第1の光成分を、少なくとも、前記発光光の第2の部分と関連付けられる第2の光成分と組み合わせて、システム光学出力を生じ、

前記システム光学出力が、前記印加される電気信号に基づいて変化する色温度を有し、色温度の前記変化が、少なくとも一部において、電流集中の結果である、照明システム。

【請求項2】

前記発光光が前記エレクトロルミネセント素子の出力表面から発光され、前記エレクトロルミネセント素子が、前記出力表面にわたる前記発光光の空間分布が前記印加される電気信号の関数として変化することによって特徴付けられ、前記空間分布の前記変化が、少なくとも一部において、電流集中の結果としてである、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記発光光が発光光スペクトルを有し、前記第1の光成分が、前記発光光スペクトルとは異なる第1のスペクトルを有する、請求項2に記載のシステム。

【請求項4】

照明システムであって、

印加される電流に応じて出力表面から発光するように適合されるエレクトロルミネセント素子であって、該エレクトロルミネセント素子が、前記出力表面にわたる前記発光光の空間分布が少なくとも一部において電流集中の結果として前記電流の関数として変化することによって特徴付けられる、エレクトロルミネセント素子と、

前記出力表面の第1の部分を被覆し、前記発光光の第1の部分を第1の光成分に変換するように適合される、第1の光変換材料と、

を備え、前記第1の光成分が、少なくとも第2の光成分と組み合わさってシステム光学出力を提供し、前記第2の光成分が、前記発光光の第2の部分と関連付けられ、

前記第1の光変換材料が、前記出力表面にわたる前記発光光の前記空間分布の前記変化が前記システム光学出力の色の変化を生じるように、空間的に分布される、照明システム。